

第3号様式(第6条第2号)

事業収支予算書

1 収入

単位：円

費用項目	予算額	内訳・積算根拠
A 補助金		
B 自己資金		
C その他		
D 合計		A+B+C * 支出欄の③合計額と同額

2 支出

単位：円

費用項目	予算額	内訳・積算根拠
補助対象経費		
① 小計		
補助対象外経費		
② 小計		
③ 合計		①+② * 収入欄のD合計額と同額

※内訳・積算根拠が欄内に記入しきれない場合は、内訳や積算根拠がわかる書類を別途添付してください。

…(提出前に裏面の内容を確認してください) ……………

## 確認内容

- $A+B+C=D$  である。
- Aの金額が①の10分の10（上限60万円）以内であり，第1号様式の補助金交付申請額に一致している。
- ①+②=③=Dであり，第2号様式「5 事業費」と一致している。
- 複数の事業を行っている場合は，補助金を申請する事業のみの収支予算を作成してください。